

ZENMU for PC

Windows11 での使用時の制限事項

2022年5月16日 株式会社 ZenmuTech

1. 概要

ZenmuTech では Windows11 上での ZENMU for PC（以下、ZPC）の動作検証を行いました。本ドキュメントでご説明する1つの制限事項以外、ZPCの動作には問題ございませんでした。

本ドキュメントでは ZPC を Windows11 での使用時における機能制限をご説明します。

Windows10 と Windows11 の仕様が異なるためなどの理由に伴う制限事項になります。ご了承ください。

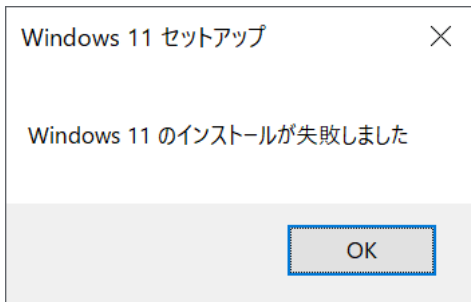
なお、Windows11 Version.21H2 Build.22000.613（2022/4/28）時点での ZPC の検証結果の情報です。Microsoft 社が仕様を変更した場合は、動作が異なる場合があります。

2. 制限事項

2.1. 仮想ドライブをマウントした状態で Windows11 をインストールすると失敗します

(1) 事象

- Windows10 で仮想ドライブをマウントした状態で、Windows11 をインストールした場合に、Windows11 のインストールの最後で「Windows11 のインストールが失敗しました」とメッセージが表示され、インストールが失敗します。
 - ① 「リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー」を仮想ドライブに移動している場合に失敗します。
 - ② また、「リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー」を仮想ドライブに移動していなくても、OneDrive の同期（リンク）フォルダーを仮想ドライブに設定し、OneDrive のバックアップ設定を行った場合も失敗します。
※ OneDrive のバックアップ設定は「デスクトップ」、「ドキュメント」、「写真」を OneDrive 配下へ移動。



(2) 原因

- Microsoft 社から正式なアナウンスはございませんが、(1)①、②より「ドキュメント」、「デスクトップ」など Windows の既知のフォルダーの一部・またはすべてが C ドライブではない場合は、Windows11 のインストールが失敗する様です。

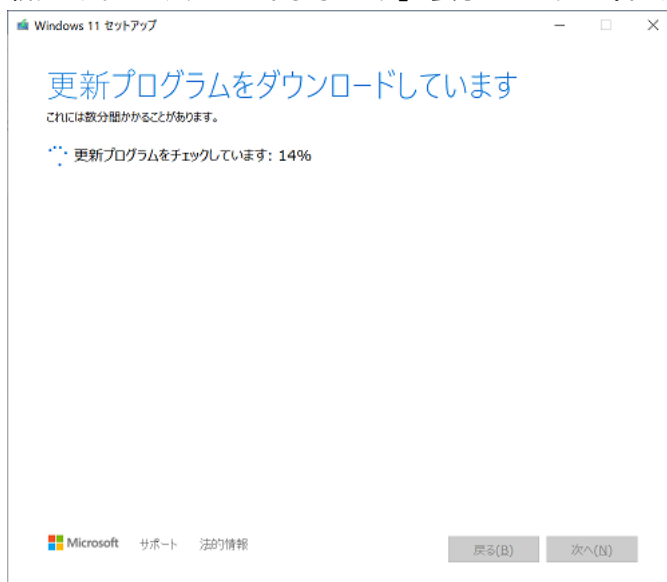
- 切り分けのため、「リダイレクト可能な Windows の既知のフォルダー」を仮想ドライブに移動せず、OneDrive の同期 (リンク) フォルダーを C ドライブに設定した場合は Windows11 がインストールできました。
- Windows の既知のフォルダーの一部・またはすべてが C ドライブではない場合に、インストールが失敗する理由は特に公表されていません。ただし Windows のイベントビューアーに「インデックスを再作成」しているメッセージが表示されております。そのため、インデックスを再作成する際に C ドライブではないフォルダーがあると失敗とみなしている可能性があります。

(3) 対処方法

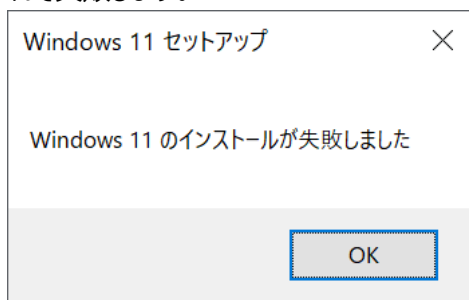
- 既に仮想ドライブを作成済みで、Windows の既知のフォルダーを仮想ドライブに移動している場合、Windows11 へアップデートする際は、以下のいずれかを行ってください。
 - ① 仮想ドライブを作成している Windows ユーザーとは**別の Windows ユーザー**でサインインして、Windows11 をインストールする。
 - ② 別の Windows ユーザーでサインインできない場合は、**仮想ドライブをいったん削除の上** Windows11 をインストールしてください。その後、仮想ドライブを再度作成してください。

(4) Windows11 インストール失敗に関しての補足

- ZenmuTech で検証したところ、Windows11 のダウンロード、インストールまでは問題なく進みます。その後に「更新プログラムをダウンロードしています」と表示されます。(インストールが成功する時は表示されません。)



- 「更新のプログラムをチェックしています : xx%」のパーセンテージが 100%になった直後に以下のメッセージが表示されて失敗します。



- 更に以下のメッセージが表示される場合もあります。

